

授業コード： ns252011										
授業科目名： カウンセリング					履修者数： 56 名					
担当教員名： 北川 公路					回答者数： 50 名					
学部：	医療福祉	50	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0		
	無回答	6								
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0		
	看護	50	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0		
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	6		
学年：	1年	0	2年	50	3年	0	4年	0	無回答	6

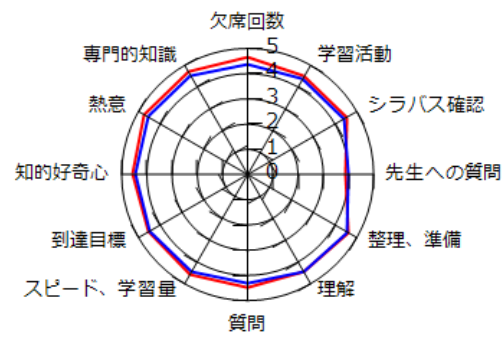
設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない		5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
A：授業への取り組みについて								
問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	33	17	0	0	0	4.66	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	32	14	2	1	1	4.50	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	36	9	2	1	2	4.52	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	25	6	10	5	4	3.86	4.02
B：授業内容・方法・成果について								
問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面 50 遠隔(meet) 0 遠隔(音声ファイル) 1 遠隔(動画ファイル) 0 遠隔(チャット) 0 遠隔(課題) 3 遠隔(テスト) 2 無回答 0							
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	36	11	2	0	1	4.62	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	31	14	4	0	1	4.48	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	31	15	3	0	1	4.50	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	33	15	1	0	1	4.58	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	32	16	1	0	1	4.56	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	34	12	3	0	1	4.56	4.47
C：授業の全般的印象								
問12.	教員の熱意を感じましたか	37	13	0	0	0	4.74	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	35	15	0	0	0	4.70	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	36	12	1	0	1	4.64	4.51

学生へのメッセージ

授業評価アンケートへのご協力ありがとうございました。自由記載欄に記載されていることをもとにメッセージを書きます。「自分の気持ちや考えを言葉にする機会が多く、自己理解が深まった事」が良かったと記載してくださっている方がおいでになりました。教員側が意図することが伝わって安心しています。また、「カウンセリング技法の具体的な使い分けについて、より詳しい説明があると理解しやすいと思った。」という記載がありました。この技法がどこの部分を指すかは書いてありませんが、「これは、なんだ」「これは、どっちな」という微妙なところがあるのは、よくわかります。ここは、微妙なところで「こういうときは、こちらの方法」などとはっきりとしない部分があり、その良い意味での曖昧さが教わる側からすると理解できない部分につながったものと理解しています。次年度検討させていただきます。

配布資料のスライド番号の記載をすることを求められているものもありました。次年度改善します。スライドに重要事項などに色をつけないのは意図的に行っています。試験の際に、そこだけではないということを伝えることを目的に行っています。さいごに、設問にたいして「1 そうとはいえない」の回答をしている学生さんが1名ずついましたので、このような回答がでないよう次年度に活かしていきたいと考えています。

レーダーチャート



総合評価

